

《国道13号新庄金山道路》

しんじょうかねやま
新庄金山道路の工事状況について
～大規模切土箇所において転石の発生量が増加～

- 国道13号新庄金山道路（延長5.8km）は、令和7年度の開通を目指し、大規模切土工事や橋梁上部工工事、トンネル工事など、全面的に工事を進めているところです。
- これまで、大規模切土における転石の発生量は、過年度までの地質調査結果や施工実績に基づき、全体の1%以下を想定していたところですが、今年度の工事では転石の発生量が増加しています。
- このため、盛土に流用するために行っている土質改良で、「転石除去」などの作業手順の追加が発生しております。
- 今後、現地状況の変化に応じた適切な施工方法の検討を進めてまいります。なお、開通時期に与える影響については、現地の施工状況等を踏まえ、今後検討してまいります。

記者発表先：山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会、山形建設業界専門紙

問い合わせ先

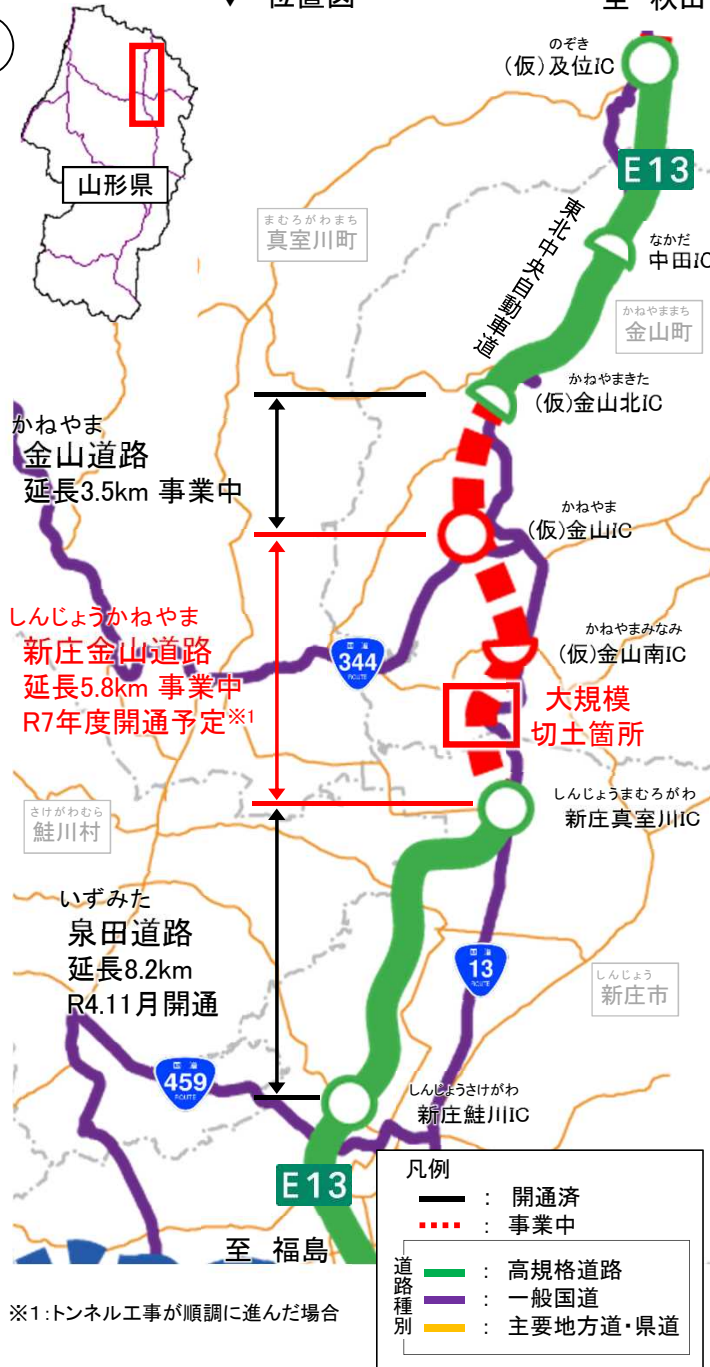
国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所
副所長（道路担当） 佐藤 正（内線205）
電話：023-688-8421（代表）

新庄金山道路の工事状況



▼ 位置図

至 秋田



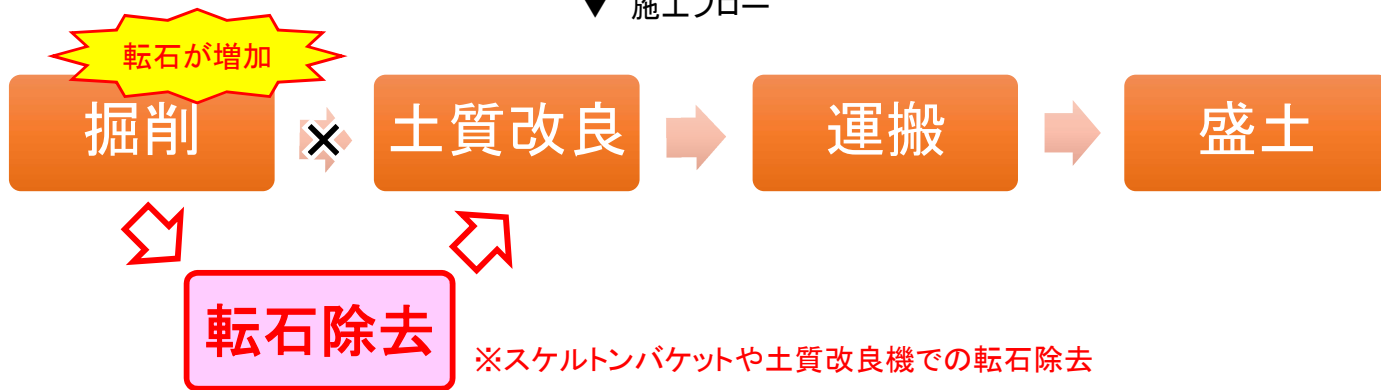
▼ 転石除去(スケルトンバケット)



▼ 転石除去(土質改良機)



▼ 施工フロー



○転石発生量は、これまでの地質調査や施工実績を基に掘削土砂全体の1%以下と想定していたが、施工が進むにつれて転石量が当初想定より増加

○このため、土質改良を行うにあたり、「転石除去」などの作業手順の追加が発生